



「何か楽しそう」と電車を持った子たちが水色の紙を取り囲みました。

そこへKが戻り、水色の家を線路の横に置くと、今度はその周りが魅力的になり、それを見たAは飛んで

雨の一日をある保育園で過ごしました。

私が四歳児の部屋に入るともう遊び始めていて、Aは床の上で電車を動かしていました。それを見たT先生が水色の模造紙を一枚つなぎ黒いペンで素早く線路と駅を描くと、早くAたちがその上を走らせます。少し離れた製作テーブルにいたB先生が来て、赤い屋根の家をひよいと駆け近くに置いた途端、駅の周りがぐっと立体的になり、私は牛乳パックに色紙を貼つただけでこんなにも素敵な家に変身するのかと感心しました。Kは自分も家がほしくなり、製作テーブルへ行きました。

(仲) こうして、二つの場を行き来して遊びが続き、あつという間に小一時間が過ぎました。

幼児の教育

第一〇二巻 第十号

(一〇〇三年十月号)

定価五五〇円(本体五四円)

発行 平成十五年十月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8620 東京都文京区大塚二丁目二十一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五丁目二十一

発売所 株式会社フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三一五三九五—六六一三(営業)

☎〇三一五三九五—六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇—一一一九六四〇

☆ 本誌ご購読のご注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。